

カワバタモロコ里親講習会に先立って

生物選択生徒と理科学研究部によって、標識再捕法による個体数の推定観察(4月21日・22日・24日)を実施しました。

1日目4/21						
班	1	2	3	4	5	計Y1
標識個体数	5	5	5	5	5	25
2日目4/22						
班	1	2	3	4	5	計
再捕獲数	6	5	6	6	5	X2 28
標識個体数	1	0	1	1	2	Y2 5
全個体数X1:Y1=X2:Y2→X1:25=28:5						
全個体数は140匹と推定される。						

4月24日		
標識あり	標識なし	計
7	16	23
全個体数(X):22日の標識数=24日捕獲数:うち標識数		
X:28=23:7		
全個体数=92		

推定数は140匹と92匹と数値には差がでましたが、昨年放流したカワバタモロコ(約50匹)は確実に増えていることが分かりました。

カワバタモロコの繁殖里親講習会の様子

日時 5月10日 14時~15時
場所 生物実験室・保護池

当日はお天気にも恵まれ、多くの方に参加して頂きました。



カワバタモロコの解説 (理科学研究部より)



緊張しましたが、温かい拍手に感激しました。

本校の取り組み (青木教諭より)



カワバタモロコ!! いるいる!!
歓声があがりました。

池干し作業の苦労話や、本校の保護池がカワバタモロコの生育環境に合ったのか他の保護池より成長が早く成熟したことなどの説明がされました。



南河内水生生物研究会 石田さん

繁殖里親の取り組みと飼い方の説明

カワバタモロコの飼育方法については、まだまだ未知なことが多く、皆さんに里親となって頂いていろいろな情報をいただいて飼育方法を確立しようと思っています。飼育方法は、「何でもアリです!」のでよろしく



カワバタモロコの配布